

De l'impressionnisme à l'art moderne dans

古都ストラスブールから100の愛を

モネ、ピサロからピカソ、シャガールまで約100点



ヴィクトール・ブラウナー 《求婚者》 1955年
Musée d'Art Moderne et Contemporain de Strasbourg, Photo Musées de Strasbourg.

姫路市制施行130周年記念 國富奎三コレクション受贈25周年記念

ストラスブール美術館展

印象派からモダンアートへの眺望

2019年11月12日[火]—2020年1月26日[日] 姫路市立美術館

開館時間=午前10時—午後5時(入場は午後4時30分まで)
休館日=月曜日(ただし1月13日[月・祝]は開館、1月14日[火]休館)
主催=姫路市立美術館、朝日放送テレビ、読売新聞社
後援=在日フランス大使館、アンスティチュ・フランセ日本 協力=姫路日仏協会
企画協力=株式会社ホワイトインターナショナル



MUSEES DE LA VILLE DE STRASBOURG

ストラスブール美術館展

印象派からモダンアートへの眺望

フランス北東部アルザス地域圏の中心都市ストラスブールは、ドイツ国境に近く、仏・独の文化が融合された独自の文化を育んできました。同地には10館にも及ぶ美術館・博物館がありますが、なかでもストラスブール近現代美術館は、印象派から現代美術までを網羅した18,000点に及ぶコレクションを誇り、フランス国内でも屈指の美術館として知られています。

本展は、同美術館のコレクションを中心に、印象派からモダンアートまでの作品約100点を展覧します。モネ、シスレーなどの印象派の画家たちから、20世紀のモダンアートを代表するピカソ、カンディンスキー、ジャン・アルプに代表されるアルザス地方ゆかりの画家まで、この時代の名画の数々をご紹介します。

また、國富奎三コレクション受贈25周年を記念し、印象派の巨匠、ルノワールの《母性》やモダンアートの旗手、マティスの版画連作作品《ジャズ》全点を修復後初めて公開するコーナーを設けます。



4

【同時開催】

常設展示室 國富奎三コレクション室
「近代フランス絵画 モネからマティスまで」

コレクションギャラリー
「言葉とイメージの世界
—『マグリットの落とし子たち』より—」

書写の里・美術工芸館 tel.079-267-0301
「日本のガラス展」

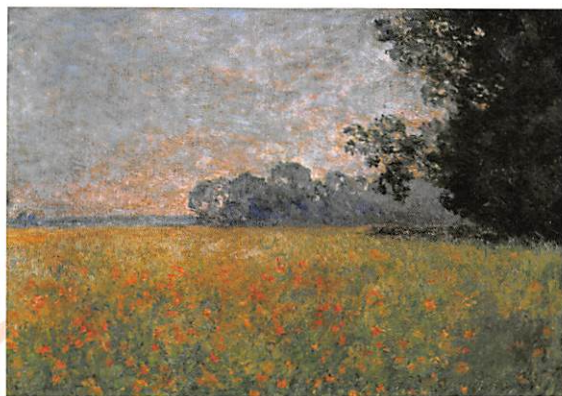
2019年10月19日(土)～12月24日(火)

姫路文学館 tel.079-293-8228

「立原えりかのグリム童話」絵本原画展
2019年11月9日(土)～12月24日(火)

1. クロード・モネ《ひなげしの咲く麦畑》1890年頃
2. マルク・シャガール《雄鶏》1950年頃
3. マリー・ローランサン《マリー・ドルモワの肖像》1949年
4. ハブロ・ピカソ《ベンチに座る女》1970年
5. ポール・シニャック《アンティープ、夕暮れ》1914年
6. ボール・ゴッガン《ドラクロワのエスキースのある静物》1887年頃
7. ヴァシリー・カンディンスキー《コンポジション》1924年
8. モーリス・ドニ《内なる光》1914年頃

1-8. Musée d'Art Moderne et Contemporain de Strasbourg, Photo Musées de Strasbourg. 2. ©ADAGR, Paris&JASPAR, Tokyo, 2019, Chagall® E3473 4. ©2019 - Succession Pablo Picasso - BCF(JAPAN), Photo ©RMN-Grand Palais (Musée national Picasso-Paris) / Adrien Didierjean / distributed by AMF



1



2



3



5



6



7



8

【講演会】

会場：姫路市立美術館2F講堂
定員80名(先着)、参加費：無料
※ただし本展覧会の観覧券(半券可)の提示が必要。
※いずれも開場13:30 事前予約なし

「印象主義からモダンアートへの展望」

2019年11月16日(土)14:00-15:30
講師：千足伸行氏(本展監修、成城大学名誉教授、広島県立美術館館長)

シンポジウム

「フランス近代美術絵画の修復をめぐる」

2019年11月23日(土・祝)14:00-16:00
パネリスト：大原秀行氏(吉備国際大学副学長)
鈴木英治氏(吉備国際大学教授) / 伊藤由美氏(修復家)

「シスレーと『銀の馬車道』—バラが紡ぐ姫路とフランスの絆」

2019年12月14日(土)14:00-15:30
講師：白井智子氏(姫路日仏協会会長、神戸大学国際文化学
研究推進センター研究員)

「風景表現の転換—クロード・モネを中心に—」

2019年12月21日(土)14:00-15:30
講師：六人部昭典氏(実践女子大学教授)

【会期中の催し】※最新の情報はHPをご覧ください。

会場：姫路市立美術館企画展示室 参加費：無料
※ただし本展覧会の観覧券が必要です。

ギャラリー・トーク

当館学芸員がフランス近代絵画の魅力を
わかりやすく解説します。

2019年11月30日(土) / 2020年1月18日(土)
各回14:00-14:30 事前予約なし 受付開始13:30

子どもギャラリーツアー

対象年齢：高校生以下
2019年12月7日(土) / 2020年1月18日(土)
各回11:00-12:00 事前予約なし 受付開始10:30

「音楽のまち・ひめじ」関連事業 ギャラリーコンサート

演奏者：志村寿一氏(ヴァイオリニスト)ほか
クリスマスコンサート
2019年12月25日(水)14:00-15:00
ニューイヤールコンサート
2020年1月11日(土)14:00-15:00



【観覧料】

一般	1,200円(900円)
大学・高校生	600円(400円)
中学・小学生	200円(100円)

※()内は前売、20名以上の団体料金 ※未就学児童は無料
※インターネット割引：それぞれの料金から100円引き(11月12日
より割引券をホームページに掲載)
◎前売券(11月11日まで)取扱い場所＝姫路市立美術館友の会、
兵庫県立歴史博物館、中井三成堂 ◎前売券および当日券取扱
い場所＝ABCびあ、チケットぴあ(Pコード769-951)、ロソンチ
ケット(Lコード52732)、CNプレイガイド、e+(イープラス)、セブン
チケット、阪神プレイガイド梅田店 ※セブンイレブン、ファミリー
マート、MINISTOP、ローソンでもお求めいただけます。



交通のご案内 / JR・山陽電車姫路駅より神姫バス⑦または⑧乗り場
から[3][4][5][6][7][8][9][10][11][12][13][14][15][16][17][18]乗車約8分、「姫
山公園南・医療センター・美術館前」下車すぐ。姫路駅より徒歩約20
分(姫路城東となり)。※美術館には駐車場がありませんので近隣の駐
車場(有料)をご利用ください。※上記路線バスのほか、姫路城ループ
バスも停車します(美術館前)

姫路市立美術館

〒670-0012 兵庫県姫路市本町68-25 tel.079-222-2288
http://www.city.himeji.lg.jp/art.html